

## 東部ブロック主催イベントが行われました

スポーツと教育のエキスパートが語る

**“スポーツ×教育”**  
**子どもの自律を育むかかわり方とは！**

2022年1月22日 土曜日 14:00-15:30  
オンライン対談

 × 

吉田 明(よしだ あきら)      加藤 智博(かとう ともひろ)

去る1月22日、豊中市PTA 連合協議会・小学校東部ブロック主催のオンラインイベントが開催されました。

コロナ前までは、スポーツ大会としてバレーボール大会が毎年11月頃に行われていましたが、昨年度は中止となり、東部ブロック会長会で“今年度は代替イベントとして何かできないか”と話し合いの結果、開催が決まりました。

イベントのタイトルは

「スポーツと教育のエキスパートが語る “スポーツ×教育”  
子どもの自律を育むかかわり方とは！」

ラグビー元日本代表で、日本文理大学経営経済学部准教授・吉田明さん、南丘の夏のオンラインフェスタにも登壇していただいた、立命館守山中教諭・加藤智博先生のお2人に、対談をしていただきました。

時代とともに子どもたちにも変化があり、そんな令和時代の子どもたちとどのように関わっているか、と言うお話から始まり、「双方向の対話」「3つの質問」「人と比べない(比べるのはその子の過去)」というキーワードも出ました。コーチングを学ばれているお2人ならでは、子どもたちへの接し方ではないかと感じました。

また、脳科学の視点から「心理的安全性」というワードも出ました。保護者としては子どもに対して、期待をしたり大好きだからこそ思いが強くなったりして、親主体で物事を考えたり進めたりすることも多くなりがち。しかし、子どもが心理的安全性を感じてこそ、次の行動を促す段階に移ります。

まずは“その子”を観察して子どもの話を傾聴し、「お父さんお母さんが自分の話を聴いてくれる、わかってくれる」と子どもに安心安全を感じてもらってから、子どもがどうしたいのか問いかけてみましょう、というお話もありました。

質疑応答を含め90分と言う時間はあっという間でしたが、お話の中で多くのヒントをいただいたと思います。ぜひ、自律できる子どもを育てるために、出来ることから一つずつ保護者の方もチャレンジしていただき、心身ともに元気いっぱいの子も溢れる南丘小学校であればと願います。ご参加いただいた PTA 会員の皆さま、ありがとうございました。

